

第3回常任理事会報告

平成22年6月17日

1 教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について

～文科大臣が6月3日に中教審に諮問した～

【審議事項】

- ① 教職生活の各段階で求められる専門性の基盤となる資質能力を着実に身に付けられるよう、新たな教員養成・教員免許制度の在り方について
- ② 新たな教員養成の在り方を踏まえ、教職生活の全体を通じて教員の資質能力の向上を保證するしくみの構築について。
- ③ 教育委員会や大学をはじめとする関係機関や地域社会との組織的・継続的な連携・協働のしくみづくりについて

2 障害者制度改革推進会議報告

- ・ 障害の有無にかかわらず、すべての子供は地域の小・中学校に就学し、かつ通常の学級に在籍することを原則とし、本人・保護者が望む場合のほか、老人、ろう者又は盲ろう者にとって最も適切な言語やコミュニケーションの環境を必要とする場合には、特別支援学校に就学し、又は特別支援学級に在籍できる制度へと改める。
・・・通常国会に提出される。

3 児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について 文科省通知 5月11日

- ・ 社会・理科での観点の変更 算数についての「表現・処理」から「技能」へ 音楽での「音楽的な感受」の削除
- ・ 外国語活動の記録 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語への慣れ親しみ」「言語や文化に関する気付き」
- ・ 特別活動の記録での観点創設

4 指導要録の電子化について

- ・ 東京50区の中で17区が実施又は検討中（通知表も同様の様子）
- ・ 6月中に全教員を対象に賛否についてアンケートを実施する。

5 原口総務大臣 数年後に電子教科書を作成したいと表明 学校での影響はどうか

- ・ 各教科書会社ではすでに動き始めている。

6 全連小人事

- ・ 6月30日に、大内事務局長にかわり小滝事務局長が新事務局長に就任する。
- ・ 対策部長、副会長を歴任。道小岩内大会では、学校職員評価制度について講演した。
- ・ 全連小北海道大会では事務局長として采配をふるう。7月の事前視察にも来札。